

9. 一般周知事項

1 学生への連絡について

大学からの連絡事項は、原則として歯学部棟4階ホールに設置する掲示板により行うので、1日1回は必ず確認してください。

なお、一度掲示した事項は、学生に周知されたものとして取り扱い、掲示板を見なかったという理由で責任を免れることはできませんので、注意してください。

また、個別の連絡は、4階ホールへの「呼出」掲示若しくはG-mailにて行います。

2 各種証明書等について

学割証・在学証明書等の各種証明書の発行は、以下に設置する証明書発行機を利用してください。

(鹿田地区)

管理棟 1 F

歯学部棟 2 F 教務グループ歯学部担当

(利用時間：平日8：30～17：15)

(津島地区)

一般教育棟 A 棟 1 F ロビー (利用時間：平日8：30～18：00)

証明書の厳封が必要な場合は、発行機により発行の上、教務グループ歯学部担当まで申し出てください。

なお、パスワードは厳重に管理し、忘れた場合は、情報統括センターに学生証を持参の上、申し出てください。

3 願出、届出について

休学、退学等は、所定の様式により願い出てください。

一週間以上連続して欠席するときは、教務グループ歯学部担当へ欠席届を提出してください(病気の場合は医師の診断書添付)。

戸籍事項、保証人、連帯保証人の住所等に異動があったときは、教務グループ歯学部担当へ速やかに届け出てください。

校友会(歯学部)サークルが学外において行事を行うときは、あらかじめ所定の様式により歯学部長へ届け出てください。

4 奨学金について

日本学生支援機構奨学金、地方公共団体奨学金、民間団体奨学金等の募集に関することは、歯学部棟4階「授業料・奨学金掲示板」に注意し、必要な手続きを行ってください。

5 授業料について

代行納付手続者及び口座振替手続者は、大学の指定する振替日の前日までに指定口座に入金を行っておってください。振込希望者は、大学から送付する振込用紙により指定する期限までに最寄りの金融機関から振込んでください。指定された期限内に納付せず、本人又は保証人に督促がなされた後なお納付しないときは、学則により除籍されます。

なお、授業料免除を希望する場合は、歯学部棟4階「授業料・奨学金掲示板」に注意し、必要な手続きを行ってください。

6 学研災および学研災付帯学生生活総合保険について

入学時に加入を依頼している学研災および学研災付帯学生生活総合保険に必ず加入してください。(加入していない場合、授業が受講できないことがあります。)

7 健康管理について

入学時に健康診断書の提出を義務付けていませんので、入学後は、本学で行う定期健康診断を必ず受診してください。

なお、健康診断未受診の場合、実習等を履修することが出来ない場合があります。

また、学生生活や修学等について相談したいことがある場合は、顧問教員、教務グループ歯学部担当、保健管理センター及び学生支援センター等へ気軽にお越しください。

8 白衣・学生名札について

実習時は、白衣を着用し、名札をつけてください。

白衣着用のまま学外へ出ることは厳禁です。

臨床実習用の名札は、臨床実習開始前に配付します。

歯学部棟では、名札（学生証）を着用してください。

9 学生用ロッカーについて

実習等で必要な教材・器具等を保管するために、学生用ロッカーを貸与します。ロッカーは、当番を決めて清掃を行い、常に整理・整頓に心がけてください。

なお、卒業又は退学時にはロッカー内を清掃し、鍵を返却してください。

10 本学部講義室等利用の上での注意事項

講義室等の使用、集会又は掲示の必要が生じたときは、教務グループ歯学部担当に願い出てください。

講義室等を使用するときは、火災・盗難の予防及び備え付けの器具等の保全に留意し、室内は常に整理・整頓に心がけてください。

講義室等は、当番を決めて清掃を行ってください。

なお、キャンパス敷地内は全面禁煙です。

11 その他

・学外からの呼出しについて

学外からの呼出しには応じません。また、学生の住所その他の個人情報、学外者及び一般学生等には知らせないので、必要な方にはよく連絡しておいてください。

・郵便物について

サークル等宛……………4階学生ホールのレターボックスに配付するので、サークル代表者等は随時確認し持ち帰ってください。

その他宛……………「呼出」掲示により配付します。

※個人宛ての郵便物については、取り扱いませんのでご注意ください。

・実習器具の貸与について

大学より貸与される器具は、別紙のとおりです。配付・回収は、教員の指示または掲示により通知しますが、退学時は教務グループ歯学部担当へ返却してください。

実習器具を破損し、使用不能となった場合は、実習器具交換願と破損器具を提出し交換して下さい。学生の責による器具の紛失時は、各自又はグループ等が自費により同一メーカー同規格の器具を現物弁償しなければいけません。

なお、別紙以外の器具については、関係教育研究分野、学生技工室の指示を受けてください。

4, 5年次実習器具貸与一覧表

番号	品名	規格	数量
1	エバンス彫刻刀	YDM エバン	1
2	石膏ヘラ (石膏スパチュラ タイプ2 コキ付)	JM 樹脂柄 (YDM)	1
3	技工ノギス	YDM	1
4	石膏刀	JM コキ付きA型 (YDM)	1
5	プラスチックボール	JM L (青色)	1
6	ワックススパチュラ (小)	YDM # 1	1
7	ワックススパチュラ (大)	YDM # 3 1	1
8	技工用ピンセット	YDM 直	1
9	セメントスパチュラ 両顎	YDM # 1	1
10	デンタルボックス		1
11	ミラートップ	JM 4 P	1
	ミラーハンドル	YDM YS型	1
12	デンタルピンセット	YDM # 1 8	1
13	エクスプローラー (有鈎)	YDM # 5	1
14	エクスプローラー (無鈎)	YDM # 8	1
15	エクスプローラー 丸柄	YDM # 2	1
16	錬成充填器	YDM # 1 3	1
17	ステンレスバット	JM 石川	1
18	マジックバースタンド	JM エンジン用	1
20	ガラス練板	JM 150×75×15	1
21	レジン充填形成器 TANC	YDM # 2	1
22	アマルガムキャリア	YDM L	1
23	アマルガム充填器	YDM # 1	1
25	技工プライヤー	YDM ピース# 1 1 8	1
26	ユニティ咬合器	YDM	1
27	STリング	JM L	1
28	STリング	JM M	1
29	円錐台	JM L	1
30	円錐台	JM M	1
31	網トレ	YDM A・上顎用	1
	網トレ	YDM A・下顎用	1
32	オストロンモールド	GC	1
33	トレレジン混和器	松風	1
34	トレレジンスパチュラ	松風	1
35	咬合紙ホルダー	YDM M型	1
36	パイル用皿	松風	1
37	ダッピンググラス	JM 緑	1
38	ダッピンググラス	JM 青	1
40	アクロン混和器	GC	1
56	ワイヤーカッター	YDM 新型 (YS-601)	1
57	プライヤー (ヤング)	YDM ヤング# R74	1
58	プライヤー (河辺)	YDM 溝型	1
65	プライヤー (ホー)	YDM ホー (ND-502L)	1
71	金冠バサミ	YDM # 2 1 1 (曲)	1
72	アルジネートスパチュラ	YDM コキ付き	1

5, 6年次実習器具貸与一覧表

番号	品名	規格	数量
1	エバンス彫刻刀	YDM エバン	1
2	石膏ヘラ (石膏スパチュラ タイプ2 コキ付)	JM樹脂柄 (YDM)	1
3	技工ノギス	YDM	1
4	石膏刀	JM コキ付きA型 (YDM)	1
5	プラスチックボール	JM L (青色)	1
6	ワックススパチュラ (小)	YDM #1	1
7	ワックススパチュラ (大)	YDM #31	1
8	技工用ピンセット	YDM 直	1
10	デンタルボックス		1
25	技工プライヤー	YDM ピンソ #118	1
26	ユニティ咬合器	YDM	1
27	STリング	JM L	1
28	STリング	JM M	1
29	円錐台	JM L	1
30	円錐台	JM M	1
36	パイル皿	松風	1
37	ダッペングラス	JM 緑	1
57	プライヤー (ヤング)	YDM ヤングR #74	1
58	プライヤー (河辺)	YDM 溝型	1
74	ダッペングラス	JM 茶	1
75	インレー形成器	YDM #1	1
77	咬合器	シオダデンタルホルダー-L	1
79	南加大式咬合器	山八	1
80	ダイロックトレー	JM 局部用	1

修学上必要な主な費用(授業料、教科書代は除く)について

購入時期	分野	金額						
2年次 4月	口腔形態学	900 円	2年次	計	900 円			
3年次11月	口腔機能解剖学	11,900 円	3年次	計	11,900 円			
4年次 6月	歯科保存修復学	50,000 円	4年次	計	164,000 円			
	咬合・有床義歯補綴学	50,000 円						
4年次 9月	インプラント再生補綴学	50,000 円						
4年次10月	口腔顎顔面外科学	2,000 円						
4年次12月	歯科保存修復学	12,000 円						
5年次 4月	咬合・有床義歯補綴学	8,000 円				5年次	計	141,000 円
	歯周病態学	18,000 円						
5年次 6月	小児歯科学	32,000 円						
	歯科矯正学	35,000 円						
5年次 6月	インプラント再生補綴学	23,000 円						
5年次 7月	共用試験受験料	25,000 円						
6年次 4月	歯周病態学	3,000 円	6年次	計	3,000 円			

総額 320,800 円

(注)平成29年度概算。年度によって、変更することもあります。

(注)実習に必要な材料費等消耗品も含まれています。

〈その他〉ノートパソコン

岡山大学歯学部では、パソコンと学内ネットワークを活用した授業・実習を行っているため、大学に持参できるノートパソコン等を用意していただく必要があります。また、全学必修である教養教育科目「情報処理入門1」はノートパソコンを無線LANで接続し、e-Learningを利用します。

歯学部では、円滑な動作環境を維持するため、ノートパソコンには以下の要件を「推奨」します。

すでにノートパソコンをお持ちで、そのパソコンが要件を満たす場合は新規購入の必要はありません。

○推奨する要件

- * オペレーティングシステム(OS):Windows 10(10Sを除く)64bit版またはMacOS 日本語版
(全学必修科目である「情報処理入門1」はWindows10の画面で教材が構成されています)
- * CPU: デュアルコア クロックスピード1GHz以上の性能を有するもの(AtomおよびCeleronは推奨しません)
- * メモリ: 4GB以上
(5年次実習科目で8GB以上を推奨しているソフトを利用していますのでご注意ください)
- * HDDまたはSSD: 空き容量40GB以上
- * グラフィックスおよび画面解像度: OpenGL2に対応し、1024×768以上で表示可能で、かつ外部出力が可能なもの
- * 無線LAN: 802.11aまたはacを利用可能なもの(11b/g/nのみしか利用不可能なものは推奨しません)
- * 有線LAN: 100Base-TX 以上 (歯学部棟の講義室は有線LANの使用を推奨しています)
- * USBポートを: 2つ以上利用出来ること
- * バッテリー駆動: コンセントから電源を得ずに120分以上連続して使えること
- * 音声機能: e-learning等で動画・音声コンテンツを利用するため、ヘッドホン・マイクが内蔵され、かつ外部でも利用可能な状態であること

なお、いずれもUSB等のアダプタやHubを介して接続できるものでも構いません

○ソフト・付属品

- ウィルス対策ソフトに関しては、入学後大学の包括契約にて在学中はウィルスバスターを導入し利用することが可能です
- Microsoft Office 365 ProPlus (Windows / Mac)を入学後利用できるため、稼働させるために必要なスペックを満たすこと
- LANケーブル(1m程度:歯学部棟内にある講義室の各机にはHubを整備済みであり、無線LANより安定した通信が可能)

タブレットPCでもかまいませんが、キーボードおよびマウスは必須です。

《受験心得》

歯学部専門教育科目の受験にあたっては、次の各事項に留意してください。

- ① 監督者の指示に従って着席し、受験すること。
- ② 受験中、机上に置くことができるのは、学生証、筆記用具及びその他特に許可されたものに限る。それ以外の携行品はカバン等に入れて、座席の下に置くこと。携帯電話・PHS等は、必ず電源を切って入れること。
- ③ 解答用紙には、学生番号、氏名等の必要事項を必ず記入すること。
学生番号及び氏名の記入をしていない答案は、採点されない場合がある。
- ④ 試験開始後20分を経過した場合は入室できない。
- ⑤ 試験開始後20分を経過するまでは退出できない。
- ⑥ 受験にあたっては、厳正な態度で臨み、誤解を招くような態度や不正行為は厳に慎むこと。

なお、監督者の指示に従わない者、及び不正行為があると認められた者に対しては、学則第58条（懲戒）により厳重な懲戒処分を行う。

平成21年2月

歯 学 部 長